

1. 特定本邦航空運送事業者（※）に関する航空輸送サービスに係る情報公開（平成31年4月～令和元年6月）のポイント

※特定本邦事業者

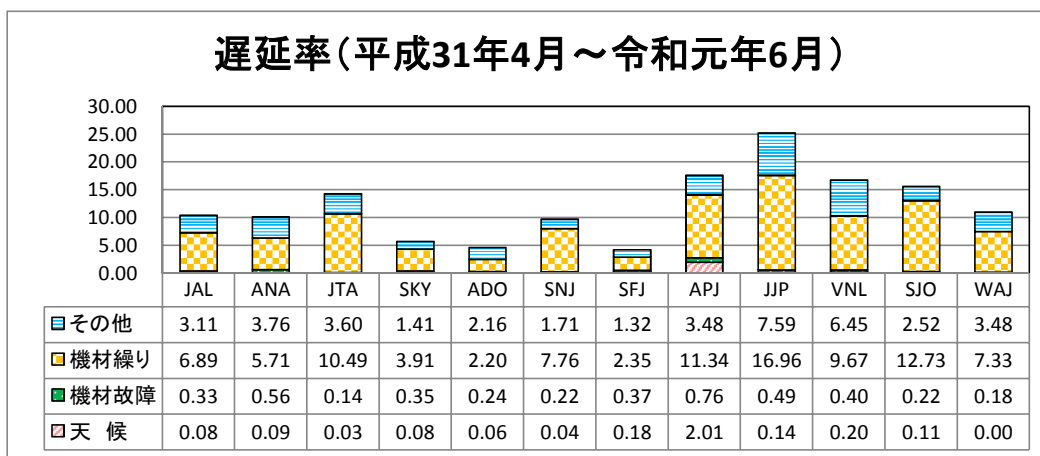
- 日本航空: JAL (日本航空、Jエィエ7、北海道エィシステム)
- 全日本空輸: ANA (全日本空輸、ANAウイングス)
- 日本トランスオーシャン航空: JTA
- スカイマーク: SKY
- AIRDO: ADO
- フライトエィ: SNJ
- スターフライヤー: SFJ
- Peach Aviation: APJ
- ジェットスター・ジャパン: JJP
- ハネーエィ: VNL
- 春秋航空日本: SJO
- エィアアジア・ジャパン: WAJ

1. 輸送サービスの比較等に関する情報

(1) 遅延率（平成31年4月～令和元年6月）

当期実績	前年度同期実績	前年度同期との比較
10.72%	7.99%	2.73ポイント上昇

※「遅延便」とは、出発予定時刻より15分を超えて出発した便をいう。



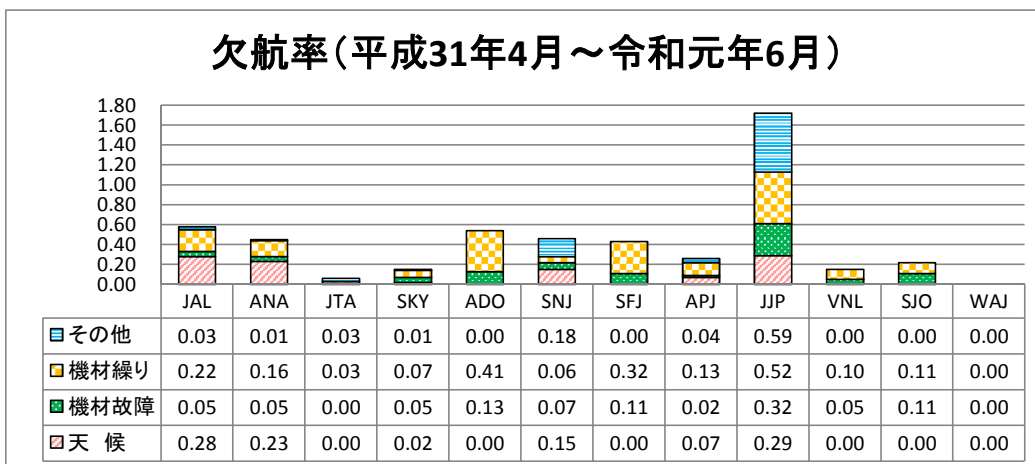
※対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。（夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。）

※複数の要因がある場合、もっとも影響の大きい事由に含む。

※機材繰りとは、前便が何らかの理由で遅延運航になり引き続き次便が遅延運航となる場合をいう。

(2) 欠航率（平成31年4月～令和元年6月）

当期実績	前年度同期実績	前年度同期との比較
0.51%	0.52%	0.01ポイント減少



※対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。（夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。）

※複数の要因がある場合、もっとも影響の大きい事由に含む。

※機材繰りとは、前便が何らかの理由で遅延運航・欠航になり引き続き次便が欠航となる場合をいう。

2. 運賃関連情報

(1) 輸送実績（平成31年4月～令和元年6月）

項目	当期実績	前年度同期実績	前年度同期との比較
平均搭乗区間距離	934km	929km	0.54%増
輸送人員	2508万1873人	2407万9583人	4.16%増
輸送人キロ	234億2441万人km	223億6016万人km	4.76%増
旅客収入	3422億58百万円	3188億13百万円	7.35%増
輸送人員あたり 旅客収入	13.6千円	13.2千円	3.06%増
輸送人キロあたり 旅客収入	14.6円	14.3円	2.48%増

(2) 路線別データ（平成31年4月～令和元年6月）

①旅客数

上位5路線は次のとおり。

	当期実績	前年度同期実績
1位 東京＝札幌	226万4703人	(220万2042人)
2位 東京＝福岡	211万6497人	(208万4595人)
3位 東京＝那覇	138万1715人	(125万9060人)
4位 東京＝大阪	137万7571人	(138万7840人)
5位 東京＝鹿児島	57万8267人	(58万2095人)
全路線	2422万9091人	(2338万7425人)

②利用率

上位5路線は次のとおり。

1位 成田＝関西	93.2% (89.3%)
2位 関西＝宮崎	90.7% (88.5%)
2位 関西＝鹿児島	90.7% (89.2%)
4位 羽田＝宮古	88.6% (82.6%)
5位 関西＝宮古	88.1% (82.3%)
全路線	71.4% (69.9%)

下位5路線は次のとおり。

1位 函館＝奥尻	40.7% (32.5%)
2位 札幌＝釧路	41.6% (40.3%)
3位 福岡＝宮古	49.2% (60.9%)
4位 中部＝熊本	49.5% (69.8%)
5位 長崎＝那覇	49.7% (44.9%)
全路線	71.4% (69.9%)

3. フレックストラベラー制度（※）に関する情報

平成31年4月～令和元年6月における、フレックストラベラー制度を有する航空会社の全輸送人員に対する不足座席数の割合（1万人あたり）が高かった特定本邦上位3社は次のとおり。

（※）オーバーセールス（提供座席数を上回る予約客を受け付けること）の発生が判明した時点で、自主的に搭乗を取りやめる旅客を航空会社が幅広く募集する。

		全輸送人員に対する不足座席数の割合 (1万人あたり)	
		当期実績	前期実績
①	AIRDO	6.65人	1.74人
②	全日本空輸	1.75人	1.75人
③	ソラシドエア	1.70人	3.54人
	全社平均	1.04人	1.26人

※今回の公開項目の詳細、及び過去の公開資料につきましては、国土交通省のホームページ上にてご確認頂けます。

(URL)http://www.mlit.go.jp/koku/15_bf_000727.html